

## I. 資格更新の流れ

現在、「電子ブック+電子テスト」を用いた電子方式を標準としています。この電子方式では、申請、学習、更新試験の受験、結果判定まですべてWEB上で行えます(※)。主な手続きの流れを下表にまとめておりますので、ご確認の上、手続きを進めていただけますようお願い致します。

※資格更新申請の際、ご利用のパソコンやスマホなどが『電子方式』の推奨環境に適合しているかどうかを「動作環境チェック」により、ご確認いただけます。万一、「不適合」であった場合は、パソコン等を使用しない方式を設けていますので、(申請画面の案内に従って)「紙テキスト+マークシート方式」を選択してください。

手続きの順序	新・資格更新制度	特記事項
1. 資格更新申請	<ul style="list-style-type: none"> <li>まずは、家電製品協会認定センターのホームページ (<a href="http://www.aeha.or.jp/nintei-center/">http://www.aeha.or.jp/nintei-center/</a>) より「資格更新の申請(インターネット申請)」手続きをしてください。</li> <li><b>申請期間は 2017年12月1日(金)～2018年3月31日(土)</b> です。</li> <li>&lt;申請手順&gt;               <ol style="list-style-type: none"> <li>1) <b>マイページログイン</b> ボタンをクリック</li> <li>2) <b>マイページをお持ちの方</b>あるいは<b>新規作成/本人確認</b> ボタンをクリックし、ログインしてください。</li> <li>3) マイページ画面で <b>資格更新申請</b> ボタンをクリックし、画面案内に従って申請を行ってください。</li> </ol> </li> </ul>	<p><b>2018年3月31日(資格有効期限の1カ月前)を過ぎると申請できなくなりますのでご注意ください。</b></p> <p>住所・連絡先・勤務先などの変更があれば、「個人情報の照会・変更(修正)」ボタンをクリックし変更してください。</p> <p>インターネットを利用できない場合の申し込み方法は下欄をご確認ください。</p>
2. 更新手数料のお支払い	<ul style="list-style-type: none"> <li>インターネット申請では、「クレジット払い」、「コンビニ払い」から選択していただけます。</li> <li>&lt;更新手数料&gt;               <ul style="list-style-type: none"> <li>・AV情報/生活の両方(総合) : 8,450円</li> <li>・AV情報/生活の単資格 : 5,660円</li> </ul> </li> </ul>	<p><b>特別措置としての「紙テキスト+マークシート方式」の更新手数料</b></p> <p>■総合資格 : 9,700円</p> <p>■単資格 : 6,500円</p>
3. 資格更新学習及び写真提出	<ul style="list-style-type: none"> <li>更新手数料のお支払い後、直ぐにテキスト(電子ブック)の学習が可能となります。端末としては<b>パソコン・タブレット・スマートフォン</b>のいずれも使用可能です。</li> <li>学習の節目として、理解度テスト(各3問)を設定していますので、すべてに合格してください。</li> <li>新しい認定証に使用します顔写真をご提出いただきます。基準(下記URL)に適合した顔写真を画面の指示に従ってアップロードしてください。 <a href="http://www.aeha.or.jp/nintei-center/uploads/facephotkiyun.pdf">http://www.aeha.or.jp/nintei-center/uploads/facephotkiyun.pdf</a></li> </ul>	<p>注)コンビニ払いの場合、更新手数料のお支払い後、電子ブックが開けるようになるまで約3時間かかります。</p>
4. 資格更新試験	<ul style="list-style-type: none"> <li>全ての理解度テストに合格しますと、資格更新試験(電子テスト)を受験できます。資格更新のためには、この試験に合格していただく必要があります。受験の結果、所定の合格基準に到達していれば、資格更新を認定致します。不合格の場合、合格まで何度でも受験可能です。ただし、<b>資格の有効期限内に資格更新の認定を受けませんと、資格を失効する</b>こととなります。</li> </ul>	<p>&lt;資格更新試験&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アドバイザーはAV情報/生活ともに20問/総合30問</li> <li>・エンジニアはAV情報/生活ともに20問/総合40問</li> </ul>
5. 「認定証」の交付	<ul style="list-style-type: none"> <li>資格更新の認定を受けられますと、資格更新日(2018.5.1)までに新たな「認定証」をお届けいたします。</li> </ul>	<p>合格判定の時期が4月以降になりますと、資格更新日までに認定証をお届けできない場合があります。</p>

### インターネットを利用できる環境がない場合の申請方法

申請方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>次の①～④の内容を「ファックス(03-3595-0766)」又は「メール(<a href="mailto:nintei-info2@aeha.or.jp">nintei-info2@aeha.or.jp</a>)」でご連絡ください。なお、ご連絡いただく場合は、事前にお電話(03-6741-5609)をお願いいたします。</li> <li>①お名前(ふりがな)      ②生年月日      ③郵便番号・住所・電話番号</li> <li>④更新を希望する資格の名称・現在保有されている認定証の登録番号</li> </ul> <p>(今回の更新に合わせて「(資格の)総合化」を希望される場合は、その旨明記ください)</p>
更新手数料	<p>■総合資格 : 9,700円      ■単資格 : 6,500円</p> <p>・お支払いは「ゆうちょ払い」となります。(払込番号等を認定センターよりご連絡します)</p>

資格更新学習および資格更新試験の受験は下表にしたがって行ってください。

学習手順	操作および画面																																																															
<p><b>1. 学習開始</b></p>	<p>マイページにて<b>資格更新学習・資格更新試験</b>（下図①）をクリックすると、学習カリキュラム画面が開きます。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid #0070c0; padding: 5px; width: 30%;"> <p>お申し込み関連</p> <p>受験</p> <p>受験申請(EXチャレンジ)</p> <p>受験申請内容の照会</p> <p>試験結果照会</p> <p>更新</p> <p>資格更新申請</p> </div> <div style="border: 1px solid #0070c0; padding: 5px; width: 30%;"> <p>学習関連</p> <p>マイスタディ講座</p> <p>① <b>資格更新学習・資格更新試験</b></p> <p>各社新製品情報アクセスサイト</p> <p>購入関連</p> </div> <div style="border: 1px solid #0070c0; padding: 5px; width: 30%;"> <p>個人情報関連</p> <p>個人情報の照会・変更(修正)</p> <p>ログインID変更</p> <p>パスワード変更</p> <p>保有資格有効期限照会</p> <p>資格の総合化申請</p> </div> </div>																																																															
<p><b>2. テキスト学習</b></p>	<p>各科目のテキストは5～6分割になっており、お好きなカリキュラムから学習を始められます。学習カリキュラム画面にて<b>学習する</b>（下図②）をクリックすると、テキストが開きます。重要箇所には黄色のマーキングを施しています。</p> <p>アドバイザー学習カリキュラム一覧</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #e6f2ff;">▼ AV情報家電 商品知識・取扱 学習カリキュラム</th> <th style="background-color: #e6f2ff;">目次</th> <th style="background-color: #e6f2ff;">②</th> <th style="background-color: #e6f2ff;">③</th> <th style="background-color: #e6f2ff;">操作</th> <th style="background-color: #e6f2ff;">④</th> <th style="background-color: #e6f2ff;">状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1章 デジタル技術の基礎</td> <td>2章 テレビ放送</td> <td style="background-color: #ffff00;">学習する</td> <td style="background-color: #ffff00;">理解度テスト</td> <td style="background-color: #ffff00;">解説</td> <td></td> <td style="color: red;">未</td> </tr> <tr> <td>3章 テレビ受信機</td> <td>4章 デジタルディスクレコーダー</td> <td style="background-color: #ffff00;">学習する</td> <td style="background-color: #ffff00;">理解度テスト</td> <td style="background-color: #ffff00;">解説</td> <td></td> <td style="color: red;">未</td> </tr> <tr> <td>5章 ビデオカメラ</td> <td>6章 デジタルカメラ</td> <td style="background-color: #ffff00;">学習する</td> <td style="background-color: #ffff00;">理解度テスト</td> <td style="background-color: #ffff00;">解説</td> <td></td> <td style="color: red;">未</td> </tr> <tr> <td>7章 AVシステム</td> <td>8章 AV機器の接続・設定</td> <td style="background-color: #ffff00;">学習する</td> <td style="background-color: #ffff00;">理解度テスト</td> <td style="background-color: #ffff00;">解説</td> <td></td> <td style="color: red;">未</td> </tr> <tr> <td>9章 ナビゲーションシステム</td> <td>10章 パソコン</td> <td style="background-color: #ffff00;">学習する</td> <td style="background-color: #ffff00;">理解度テスト</td> <td style="background-color: #ffff00;">解説</td> <td></td> <td style="color: red;">未</td> </tr> <tr> <td>11章 プリンター</td> <td>12章 電話</td> <td style="background-color: #ffff00;">学習する</td> <td style="background-color: #ffff00;">理解度テスト</td> <td style="background-color: #ffff00;">解説</td> <td></td> <td style="color: red;">未</td> </tr> <tr> <td>13章 インターネット・AVネットワーク</td> <td>14章 電池</td> <td style="background-color: #ffff00;">学習する</td> <td style="background-color: #ffff00;">理解度テスト</td> <td style="background-color: #ffff00;">解説</td> <td></td> <td style="color: red;">未</td> </tr> <tr> <td>15章 電源とスマートハウス</td> <td>16章 防じん・防水</td> <td style="background-color: #ffff00;">学習する</td> <td style="background-color: #ffff00;">理解度テスト</td> <td style="background-color: #ffff00;">解説</td> <td></td> <td style="color: red;">未</td> </tr> </tbody> </table> <div style="border: 1px solid #0070c0; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="background-color: #0070c0; color: white; padding: 2px; display: inline-block;">1章</p> <b>デジタル技術の基礎</b> <p>● 1.1 信号のデジタル化</p> <p>1. アナログ信号とデジタル信号 アナログ信号とは、スピーカーやテレビ画面から出力される音声や画像などのように、人間の五感に直接感じられる音や光の量、電圧の変化で伝送する信号である。ラジオやテレビ、レコードなど情報伝送の手段として、昔から長い期間に使われてきたものである。放送や録音・録画時、変化がないように工夫されている。デジタル信号を用いたメディアとしては音楽用CDが最初のもので、レコードから急速に乗り換えが行われた。その後MD、ICレコーダー、BSデジタル放送、地上デジタル放送などが出現し、現在はこのデジタル方式が主流となっている。なかでもTV放送はアナログTV放送が2011年7月（一部地域は2012年3月）に放送を停止し、すべてデジタル放送に移行している。</p> <p>2. 2進数による表現 デジタル機器は、一般に1と0の数字だけを使用する2進数を信号に用いている。電気回路上では、1と0を電圧の「高い」、「低い」で表しており、この方式は外からのノイズに強い信号形式になる。 普段使っている10進数では、数字の1けたは0から9までの10種類の値で表す。10進数でも2進数でも大きい数を表すには、けたの数を増やしていくことに変わりはない（図1-1参照）。2進数の表示は0と1しか用いず、数字の1けたをビット(bit)と呼んでいる。たとえば、音楽用CDでは、瞬間瞬間の音声信号の電圧を16ビットの2進数を用いて65,536段階</p> </div>	▼ AV情報家電 商品知識・取扱 学習カリキュラム	目次	②	③	操作	④	状況	1章 デジタル技術の基礎	2章 テレビ放送	学習する	理解度テスト	解説		未	3章 テレビ受信機	4章 デジタルディスクレコーダー	学習する	理解度テスト	解説		未	5章 ビデオカメラ	6章 デジタルカメラ	学習する	理解度テスト	解説		未	7章 AVシステム	8章 AV機器の接続・設定	学習する	理解度テスト	解説		未	9章 ナビゲーションシステム	10章 パソコン	学習する	理解度テスト	解説		未	11章 プリンター	12章 電話	学習する	理解度テスト	解説		未	13章 インターネット・AVネットワーク	14章 電池	学習する	理解度テスト	解説		未	15章 電源とスマートハウス	16章 防じん・防水	学習する	理解度テスト	解説		未
▼ AV情報家電 商品知識・取扱 学習カリキュラム	目次	②	③	操作	④	状況																																																										
1章 デジタル技術の基礎	2章 テレビ放送	学習する	理解度テスト	解説		未																																																										
3章 テレビ受信機	4章 デジタルディスクレコーダー	学習する	理解度テスト	解説		未																																																										
5章 ビデオカメラ	6章 デジタルカメラ	学習する	理解度テスト	解説		未																																																										
7章 AVシステム	8章 AV機器の接続・設定	学習する	理解度テスト	解説		未																																																										
9章 ナビゲーションシステム	10章 パソコン	学習する	理解度テスト	解説		未																																																										
11章 プリンター	12章 電話	学習する	理解度テスト	解説		未																																																										
13章 インターネット・AVネットワーク	14章 電池	学習する	理解度テスト	解説		未																																																										
15章 電源とスマートハウス	16章 防じん・防水	学習する	理解度テスト	解説		未																																																										
<p><b>3. 理解度テスト</b></p>	<p>テキスト学習後、<b>理解度テスト</b>（上図③）をクリックし、受験してください。理解度テストは各3問です。不正解の問題については<b>解説</b>（上図④）をクリックし、間違いの内容をよくご確認ください。合格するまで再受験可能です。全カリキュラムの理解度テストに合格されると、資格更新試験の受験が可能となります。</p> <p>問1 次の文章が正しい場合は○、誤っている場合は×を選択してください。</p> <p>デジタルカメラに使われるCCDやCMOSなどの撮像素子自体は、色を識別する機能がないので、R（赤）、G（緑）、B（青）それぞれ専用3枚の撮像素子を使用し、色情報を加えて合成することにより、さまざまな色を再現している。</p> <p><input type="radio"/> ○ <input type="radio"/> ×</p> <p style="text-align: center;"> <input type="button" value="前の問題"/> <input type="button" value="次の問題"/> </p>																																																															
<p><b>4. 資格更新試験</b></p>	<p>学習カリキュラム画面の最下段にある<b>資格更新試験</b>（下図⑤）をクリックし、受験してください。各科目の問題数は10問、試験時間は240分です。</p> <p>アドバイザー資格更新試験</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #e6f2ff;">目次</th> <th style="background-color: #e6f2ff;">⑤</th> <th style="background-color: #e6f2ff;">⑥</th> <th style="background-color: #e6f2ff;">操作</th> <th style="background-color: #e6f2ff;">状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アドバイザーAV資格更新試験</td> <td style="background-color: #ffff00;">資格更新試験</td> <td style="background-color: #ffff00;">解説</td> <td></td> <td style="color: red;">未受験</td> </tr> <tr> <td>アドバイザーCS資格更新試験</td> <td style="background-color: #ffff00;">資格更新試験</td> <td style="background-color: #ffff00;">解説</td> <td></td> <td style="color: red;">未受験</td> </tr> <tr> <td>アドバイザー生活資格更新試験</td> <td style="background-color: #ffff00;">資格更新試験</td> <td style="background-color: #ffff00;">解説</td> <td></td> <td style="color: red;">未受験</td> </tr> </tbody> </table> <p>不合格の場合、<b>解説</b>（上図⑥）をクリックし、不正解の問題の解説をご確認ください。（テキストの該当ページが開きます。）合格するまで再受験可能です。対象科目全てに合格されると、「資格更新完了」となります。</p>	目次	⑤	⑥	操作	状況	アドバイザーAV資格更新試験	資格更新試験	解説		未受験	アドバイザーCS資格更新試験	資格更新試験	解説		未受験	アドバイザー生活資格更新試験	資格更新試験	解説		未受験																																											
目次	⑤	⑥	操作	状況																																																												
アドバイザーAV資格更新試験	資格更新試験	解説		未受験																																																												
アドバイザーCS資格更新試験	資格更新試験	解説		未受験																																																												
アドバイザー生活資格更新試験	資格更新試験	解説		未受験																																																												

## 特別経過措置として準備する資格更新要領（パソコンなど適した環境がない場合の学習・受験方法）

手続き事項	概要	特記事項
1. テキスト学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>更新手数料のお支払いを完了されると、登録されているご住所に10日程度で「資格更新学習用テキスト」が届きます。</li> <li>このテキストを計画的に学習されるようお願いします。</li> </ul>	NHK出版より市販されているテキストを活用します(お届けします)。
2. 資格更新試験の解答(マークシート)および顔写真の提出	<ul style="list-style-type: none"> <li>上記テキストに同封されている「資格更新テスト」のマークシートに解答を記述し、所定の返信用封筒にて認定センターへ提出してください。</li> <li>下記3.の判定後の諸準備(認定証の作成・配送など)のため、「<b>資格有効期日の1カ月前</b>」には<b>ご提出していただきます</b>ようお願いします。</li> <li>マークシートと併せて、新認定証に使用します顔写真をご提出いただきます。専門店または証明写真機等で撮影した鮮明な写真(※)を提出してください。</li> </ul> <p>※<a href="http://www.aeha.or.jp/nintei-center/uploads/facephotkiyun.pdf">http://www.aeha.or.jp/nintei-center/uploads/facephotkiyun.pdf</a></p>	<p>&lt;資格更新試験&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>アドバイザーはAV情報/生活ともに20問/総合30問</li> <li>エンジニアはAV情報/生活ともに20問/総合40問</li> </ul>
3. 判定	<ul style="list-style-type: none"> <li>ご提出いただいたマークシートを採点します。採点の結果、所定の合格基準に到達していれば、資格更新を認定いたします。</li> <li>現在保有されている<b>資格の有効期限内に資格更新の認定を受けませんと資格を失効する</b>こととなりますので、くれぐれもご注意ください。</li> </ul>	採点の結果は認定センターホームページ資格更新申請の中の「マイページ」にてご確認ください。
4. 「認定証」の交付	<ul style="list-style-type: none"> <li>上記3.の判定にて、資格有効期日の1カ月前までに資格更新の認定を受けられますと、資格の更新日(2018.5.1)までに新たな「認定証」をお届けいたします。</li> </ul>	判定の時期が4月以降になりますと、資格更新日までに認定証をお届けできない場合があります。

## 資格更新にあわせてステップアップ エグゼクティブ・チャレンジ

2013年9月の全国統一試験より、高得点での合格者に対し「プラチナグレード」、「ゴールドグレード」といった特別称号を付与する制度『**エグゼクティブ等級**』を導入しました。

有資格者の方には、一般の受験料の半額程度で受験していただける『**エグゼクティブ・チャレンジ**』という制度を設けました。資格更新に併せて受験いただきますと、資格の有効期間(5年間)とエグゼクティブ等級の有効期間(保有資格の有効期間と同一)が一致して最も効率的です。ぜひ、資格更新の時期に、さらなるステップアップを目指してチャレンジしてみてください。

「エグゼクティブ・チャレンジ」の申請は認定センターのホームページ(<http://www.aeha.or.jp/nintei-center/>)よりお願いします。(資格更新申請の手続きのなかでご選択いただけます)  
 次回(第34回)の全国統一試験の申請期間は、2017年12月1日(金)～2018年1月25日(木)(※)です。

※資格更新申請の締切日(3/31)と受験申請の締切日(1/25)は異なりますので、「エグゼクティブ・チャレンジ」お申込みの際はご注意ください。

### 【プラチナグレード】



### 【ゴールドグレード】



過去9回の試験におけるエグゼクティブ等級の合格者はわずか1千名あまりであり、まさに最上級のステイタスと言えます。ぜひ、資格更新の時期にチャレンジをご検討ください。

詳しくは認定センターのホームページ (<http://www.aeha.or.jp/nintei-center/>) にてご確認ください。

## 資格保有者だけの特典 **マイスタディ講座**

認定センターのホームページを随時リニューアルしています。資格保有者の皆さまにとって、必要な情報などを毎月配信していますので、ぜひ定期的に閲覧いただきますようお願いいたします。

とりわけ、資格保有者の皆さまに対する情報発信コーナーを2015年12月より「**マイスタディ講座**」として刷新しました。ご自身が保有されている資格に関する最新知識の掲載など、皆さまのお役に立てる情報を月替わりでご提供いたしますので、ぜひ、ご活用ください。

マイスタディ講座を閲覧するためには、マイページの**マイスタディ講座**をクリックしてください。マイスタディ講座では、以下の5つのコーナーを準備しています。

- ① **ちょっと知りたい『お助けコーナー』**・・・最新の参考書を手軽に閲覧できます
- ② **最新試験に挑戦『腕試しコーナー』**・・・直近の試験問題を詳しく解説します
- ③ **今月の注目『これ知っとこコーナー』**(隔月)・・・注目テーマについて詳しい情報をお届けします
- ④ **エンジニアのために『エンジニアリサーチコーナー』**(隔月)  
・・・エンジニアの方のための技術的に掘り下げた内容です
- ⑤ **旬のネタ『トレンドウォッチングコーナー』**・・・今「旬」のネタをご提供します

## マイスタディ講座

### 発信情報一覧

[2017年10月 発信情報](#)

[2017年09月 発信情報](#)

[2017年08月 発信情報](#)

[2017年07月 発信情報](#)

①

### 家電製品アドバイザー参考書

#### ▼ AV情報家電

#### 商品知識と取扱い (1)

- 1章 デジタル技術の基礎
- 2章 テレビ放送

#### 商品知識と取扱い (2)

- 3章 テレビ受信機
- 4章 デジタルディスクレコーダー

#### 商品知識と取扱い (3)

- 5章 ビデオカメラ
- 6章 デジタルカメラ

#### 商品知識と取扱い (4)

- 7章 ホームシアターとオーディオ機器
- 8章 AV機器の接続・設定

#### 商品知識と取扱い (5)

- 9章 ナビゲーションシステム
- 10章 パソコン
- 11章 プリンター
- 12章 電話

#### 商品知識と取扱い (6)

- 13章 インターネット・AVネットワーク
- 14章 電池
- 15章 電源とスマートハウス
- 16章 防じん・防水

### 2017年10月 発信情報

資料名	配信開始日
腕試しコーナー アドバイザー最新試験問題 「製品安全や使用方法に関連する法規」	2017年10月19日
腕試しコーナー アドバイザー最新試験問題 「テレビ受信機やディスプレイ」	2017年10月19日
腕試しコーナー アドバイザー最新試験問題 「キッチン・調理家電製品」	2017年10月19日
③ 今月の注目 これ知っとこコーナー 「オープンレンジで、美味しい料理ができる！」	2017年10月19日
⑤ トrend・ウオッチングコーナー 「秋の味覚 サンマ」	2017年10月19日

マイスタディ講座の利用方法は[こちら](#)をご参照下さい。

※ PDFの閲覧には通信を伴います。ご利用の際は通信環境の良い所でアクセスしてください。

※ 閲覧によって発生した通信費用に関しましてはお客様のご負担となります。

※ スマートフォンから閲覧の際には通信量の制限にご注意ください。

※ 本サービスで提供しているPDFは最大10MB程度です。

### 《認定センターからのお願い》

今後共、皆さまとは“より迅速に”、“より効率的に”コミュニケーションをはかっていきたいと考えております。

しかしながら、ご登録されている各種のデータ（住所・メールアドレス・電話番号・勤務先など）が古い（メンテされていない）ために、重要なお案内やお届けものが届かないケースが発生しています。

ぜひとも、資格更新の機会に、**今一度「登録データに変更がないか」ご確認**をお願いします。

個人情報のご確認と変更手続は、マイページの「個人情報の照会・変更（修正）」から行うことができます。